

4

竹内さんはスピーチで、自分が読んだ文学作品について、冒頭を音読しながら紹介しようと考えています。竹内さんが紹介しようとしている文学作品の冒頭を取り上げた次の一から三までの各問いに答えなさい。

一 次の——線部①から③までの漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

それは、寒い日でありました。指のさきも、鼻の頭も、赤くなるような寒い日でありました。吉雄は、いつものように、朝早くから起きました。

「お母さん、寒い日ですね。」と、ごあいさつをして震①えていました。

「火鉢に、火がとつてあるから、おあんなさい。」と、お母さんは、もう、朝のご飯の支度②をしながらいわれました。

吉雄は、火鉢の前にいって、すわって手を暖めました。家の外には、風③が吹いていました。

(小川未明「ある日の先生と子供」による。)

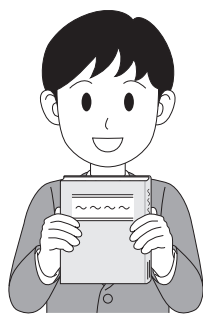
二 次の——線部①と——線部②をそれぞれ現代仮名遣いに直し、全てひらがなでいねいに書きなさい。

宗助①は先刻②から縁側へ坐蒲団③を持ち出して日当りのよささうな所へ気楽④に胡坐⑤をかいて見たが、やがて手に持つてゐる雑誌を放り出すと共に、ごろりと横になつた。

(夏目漱石「門」による。)

三 次の——線部①から④までのうち、動作をしている人(もの)が異なるものを一つ選びなさい。

(井上靖『しろばんば』による。)



竹内さん

(井上靖『しろばんば』による。)